



作品解説

1997年に主権がイギリスから中国に返還された香港は、一国二制度下の特別行政区として外交や防衛以外の高度な自治を認められてきた。近年は圧力を強める政府と民主運動の対立が起きているが、それでも一党独裁体制の中国においては、経済的、行政的にも相対的に自由な地区として、特殊な地位を占めている。

本作の主人公ペイは、そんな香港の学校に通う16歳の女子高生だ。ただ、彼女が他の同級生たちと少し事情が違うのは、香港在住ではないこと。彼女が住む街は、深圳。香港の北部に隣接した都市だ。中国の経済特区としてテンセントやファーウェイなど世界的テック系企業の本社が次々に置かれた深圳は、人口が1300万人を超え、北京、上海、広州に匹敵するほどの巨大都市へと発展を遂げた。

香港と深圳は地理的に隣接しているが、一国二制度により分離されている。そのため、両都市間の移動には制限があり、越境にはIDやビザが求めら

れ、税関も設けられている。ここでひとつの問題が生まれた。制度の違いにより香港と深圳では商品の価格差が発生するため、両都市間での密輸行為が後を絶たないのだ。中でも、スマホ密輸は大きな社会問題となった。2017年には、ドローンを飛ばして香港と深圳それぞれの建物にワイヤーを結び、84億円分のスマホを密輸する大がかりな事件が発生して世間を騒がせた。

本作は、そんな制度のひずみとして生まれたスマホ密輸を題材としている。住所が深圳で、学校用に香港IDを持っているペイは、毎日越境通学する。制服姿で通う真面目そうな彼女が、当局に疑われる可能性は低い。そこに目をつけた密輸組織が彼女を利用する。香港に住む女友達ジョーと北海道旅行を計画しているが、資金面で心許ない彼女は、ひょんなことからスマホ密輸に手を染めていくことになる。

しかし本作は、少女が密輸組織につけ込まれて犯罪に巻き込まれる過程を実録的に描いた映画、

というだけではない。本作が真に描いているのは、一国二制度という特殊な社会背景のもと、自分の居場所を見いだせない少女が抱える孤独、そして儂い希望である。

本作が素晴らしいのは、物語の題材になった「境」を象徴的に描くことで、これらの主題を炙り出す点だ。ペイの周辺には香港と深センという街の境だけではなく、いくつもの境が存在する。例えば、女友達ジョーとの境。ジョーは、香港在住の富裕層の家系だ。ジョーのおばさんの家が劇中に登場するが、土地の狭い香港でありながらプール付きの大豪邸だ。さらにジョー自身も海外渡航をほのめかしている。それに対して、深圳に住むペイの家庭は裕福とは言い難く、ふたりの間には経済的な境が存在している。加えて、ペイがほのかに想いを寄せるハオは、ジョーのボーイフレンド。ペイとハオとの距離が縮まるにつれて、ジョーとの間には明確に境が浮かび上がる。

また、ペイは両親との間にも境がある。香港出身で今も香港に住む父親のもとを訪れると、優しく対応はしてくれる。しかし、一方で父親が別の家庭を持っているという揺るがない事実もある。ペイは母親とふたり、深圳で暮らしているが、母親はギャンブルを生業にし、知らない男を家に連れ込むなど随分と奔放的。多感な16歳の少女にとってこの家庭環境は厳しいもので、両親同士はもちろん、ペイと両親の間にもはっきりした境がみてとれる。

そもそもペイがスマホ密輸に加担したのは、旅行資金を稼ぐことがきっかけだが、徐々に目的は変化していく。身の回りに存在するたくさん見えざる境、つまり言いようのない孤独を感じていたペイ。どこにも居場所を見いだせない彼女が密輸組織の一員となったのは、擬似家族のように自分を受け入れてくれる場所だと感じたから。彼らのために彼女は何度も香港と深圳の境を越える。その不法な越境行為そのものが、彼女の心に巣食う境を自分な

りに越えようとする痛切な心情と重なるのだ。

物語の果て、見えない境の先で、ペイはある現象に遭遇する。それは彼女が望んでいたものだ。香港では通常起り得ないその現象は、孤独に傷ついて多くを失いながらも未来と向き合おうとする彼女に舞い降りた、ささやかな奇跡。本作は、いびつな社会事情とそこに置かれた若者たちの現実を映し出しているが、本作終盤で起こる象徴的なその現象は、たとえ瞬間的なもので儂く消えゆくとしても確かに希望はあるのだと、ペイのみならず、それを見つめる観客を癒すように、優しく包むだろう。そんな描写に、作り手の切なる願いを感じるのだ。

中井 圭 (映画解説者)

映画解説者。「映画の天才」代表。WOWOW「映画工房」、シネマトゥデイ×WOWOW「はみだし映画工房」などに出演中。BRUTUS認定「30人のシネマコンシェルジュ」。テレビ、ラジオの出演のほか、雑誌、WEBなどでも映画評を執筆。映画祭や劇場公開時のトークイベントなどで作品解説を行う。無料の若者育成プロジェクト「偶然の学校」を運営中。